

科名 血液内科

対象疾患名 Ph陰性 B-ALL

プロトコール名 JALSG Ph(-) B-ALL213 C2,C5 I-LV ver

Rp	形態ルート	薬剤名	投与量	時刻・コメント	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21
1	CV 側管	グラニセトンバッグ	1mg	30分かけて	↓															↓					
2	CV 側管	メソトレキセート	3000mg/m ²	持続点滴	↓															↓					
		5%ブドウ糖液	500mL	10時																					
				24時間																					
3	CV 側管	オンコビン	1.3mg/m ²	30分かけて	↓															↓					
		生理食塩液	50mL	壊死性抗がん剤 フィルター使用不可																					
4	CV 側管	レボホリナート	7.5mg/m ²	30分かけて		↓	↓														↓	↓			
		5%ブドウ糖液	50mL	4時																					
5	CV 側管	レボホリナート	7.5mg/m ²	30分かけて		↓	↓														↓	↓			
		5%ブドウ糖液	50mL	10時																					
6	CV 側管	ロイナセ	10000KU/m ²	4時間かけて		↓															↓				
		5%ブドウ糖液	500mL																						
7	CV 側管	レボホリナート	7.5mg/m ²	30分かけて		↓	↓														↓	↓			
		5%ブドウ糖液	50mL	16時																					
8	CV 側管	レボホリナート	25mg	30分かけて	↓															↓					
		5%ブドウ糖液	50mL	22時																					
9	CV 側管	レボホリナート	7.5mg/m ²	30分かけて		↓															↓				
		5%ブドウ糖液	50mL	22時																					
10	経口	ロイケリン散	25mg/m ²	1日1回 眠前	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓
11	髄注				↓															↓					

～MEMO～

・催吐リスク(30%以上90%未満)

・day1、15に「MTX 15mg/body+キロサイト 40mg/body+デキサート注 3.3mg/body」(血内179)を髄注する。

〈メソトレキセート〉

・50歳以上の患者へ投与する場合は、1500mg/m²へ減量する。

〈オンコビン〉

・Max = 2 mg

〈ロイケリン散〉

・25mg/m² をday1-21 に内服する。

〈ロイナセ〉

・筋注でも可。その際は、2mLの注射用水、または5%ブドウ糖液で溶解し使用する。

・60歳以上65歳未満の患者へ投与する場合は、5000KU/m²へ減量する。